

# 大会運営に関する連絡・注意事項

## 1. 競技について

- (1) 本競技会は、2024年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は予選と決勝を行い、予選・決勝ともに10レーンで行う。
- (3) 決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、両者相談のうえ抽選を行う。(補欠も同様である)
- (4) 招集は0レーン側プールサイドとウッドデッキで行う。また、招集は競技開始20分前までに行い、招集所で水着等の確認をする。必ずADカードを着用のこと。  
※ウォーミングアップについては、各自、招集までにすませておくこと。
- (5) 予選を棄権する場合は、プログラムに添付した「棄権届出用紙」に必要事項を記入し、予選競技開始20分前までに顧問、引率責任者または監督が本部記録席に提出する。決勝を棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に本部記録席に提出すること。
- (6) リレーオーダーは次の締切時間までに本部記録席に提出すること。

種目	予選	決勝
メドレーリレー	6日(火) 9時00分	15時00分
フリーリレー	7日(水) 8時30分	14時00分

- (7) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (8) 背泳ぎ以外の予選競技はオーバーザトップ方式を採用する。競技成立後、予選競技は自レーンより退水または横退水、決勝競技は0～4レーンの選手は0レーン側、5～9レーンの選手は9レーン側から速やかに退水すること。ただし、競技役員からの指示がある場合やリレー種目の最終泳者以外は、自レーンのスタート台右側より上がる。また、リレー種目については、誤作動の原因になるので、速やかに上がる。こと。
- (9) 背泳ぎ、メドレーリレーにおいて、バックストロークレッジを使用する。使用しない場合は、近くの競技役員に使用しない旨を伝えること。調整は前の泳者がゴールして、競技が始まる前に行うこと。
- (10) 予選競技では、自レーンでの選手紹介を行い、決勝競技では、ゲート入場を行う。なお、800m・1500m種目は自レーンでの紹介とする。
- (11) 競技結果は3階スタンド入口付近、2階スタンド入口付近で掲示する。また、超速システムを運用する。

## 2. 表彰について

- (1) 個人種目・リレー種目で決勝上位3位までに近畿水泳連盟よりメダル、近畿中学校体育連盟より決勝1位にメダルを、3位までに賞状を授与し、表彰する。
- (2) 各競技3位までの入賞者及びチームは、表彰開始時刻の10分前までに、アッププール横の表彰紹介者控え場所に集合する。
- (3) 男女優勝団体には近畿水泳連盟より優勝旗を、近畿中学校体育連盟より優勝盾を、準優勝団体には近畿中学校体育連盟より準優勝盾を授与する。併せて、男女6位までの団体に賞状を授与し、表彰する。
- (4) 団体表彰は閉会式にて、スタート側プールサイドにて行う。優勝団体3名、準優勝団体2名、3～6位の団体1名は放送の指示で集合すること。
- (5) 府県別総合成績は、男女各3位までを発表のみとする。

## 3. 競技場の使用について

- (1) メインプールの水深は2.0mに設定する。
- (2) 0、9レーンはダッシュ専用レーンとし0レーンはスタート側、9レーンはターン側からの一方通行とする。
- (3) 8レーンはペースレーンとし、800m、1500m自由形に出場する選手のみ使用することができる。
- (4) 公式スタート練習は0～4レーン(人数により順次増設する。)で行い、0レーンにバックストロークレッジを設置する。
- (5) 公式スタート練習時の順番待ちは0レーン側のプールサイドに並ぶこと。代理人の順番待ちは禁止する。
- (6) アップ時のプルブイ、キック板、シュノーケル、フィン以外の使用を危険防止の為、禁止する。

- (7) アップ時はレーンの左側より足から入水すること。また、レーンロープにはつかまらないこと。
- (8) アッププール（飛込プール）は水深5mの固定になっている。危険防止の為、練習のみとし、飛びこみは禁止する。泳がない場合は、各控え場所に戻ることに。
- (9) 開閉会式の時間帯は、メインプール・アッププールの使用を一時禁止する。
- (10) 招集場所近くの為ジャグジーの使用を禁止する。
- (11) 昼休憩時のメインプールの使用は、決勝進出者のみとする。
- (12) 座席は各団体、譲り合って使用すること。3階スタンドへの立入を禁止する。
- (13) アリーナ内は土足厳禁とし、素足もしくは靴底が白色のサンダル、靴で移動すること。
- (14) アリーナ内での応援を禁止する。
- (15) 選手席はスタンドとし、スタンド後方の通路は控え場所とする。スタンドの場所取りは禁止とする。また、スタンド最前列は事故防止のため、着席のみ使用可とする。
- (16) 控え場所のシートなどは前日より置いて帰っても構わないが、小さくたたみ、通路壁側に寄せて置くこと。その際、場所取り目的であってはならない。シートなどを広げて置くなど、場所取り目的と思われる場合は、実行委員会が撤去する。
- (17) 更衣室は更衣のみとし、控え場所としての使用は禁止する。また、盗難防止の為、荷物を置いたままにしないこと。
- (18) 部旗等の掲示は3階のみ可とする。開会式までに、各団体で設置すること。なお、縦140cmを超えるものは折り曲げて使用すること。

練習時間帯	開場時刻	メインプール	アッププール
5日(月)	12時30分	13時00分～16時30分 ～～～公式スタート練習～～～ 14時から14時20分 15時から15時20分 16時から16時20分	使用不可
6日(火)	7時30分	7時30分～9時10分 昼休憩時 ～～～公式スタート練習～～～ 8時30分から9時	7時30分～ 競技終了後30分間
7日(水)	7時30分	7時30分～9時10分 昼休憩時、競技終了後30分間 ～～～公式スタート練習～～～ 8時30分から9時	7時30分～ 競技終了後30分間

#### 4. 注意事項、その他

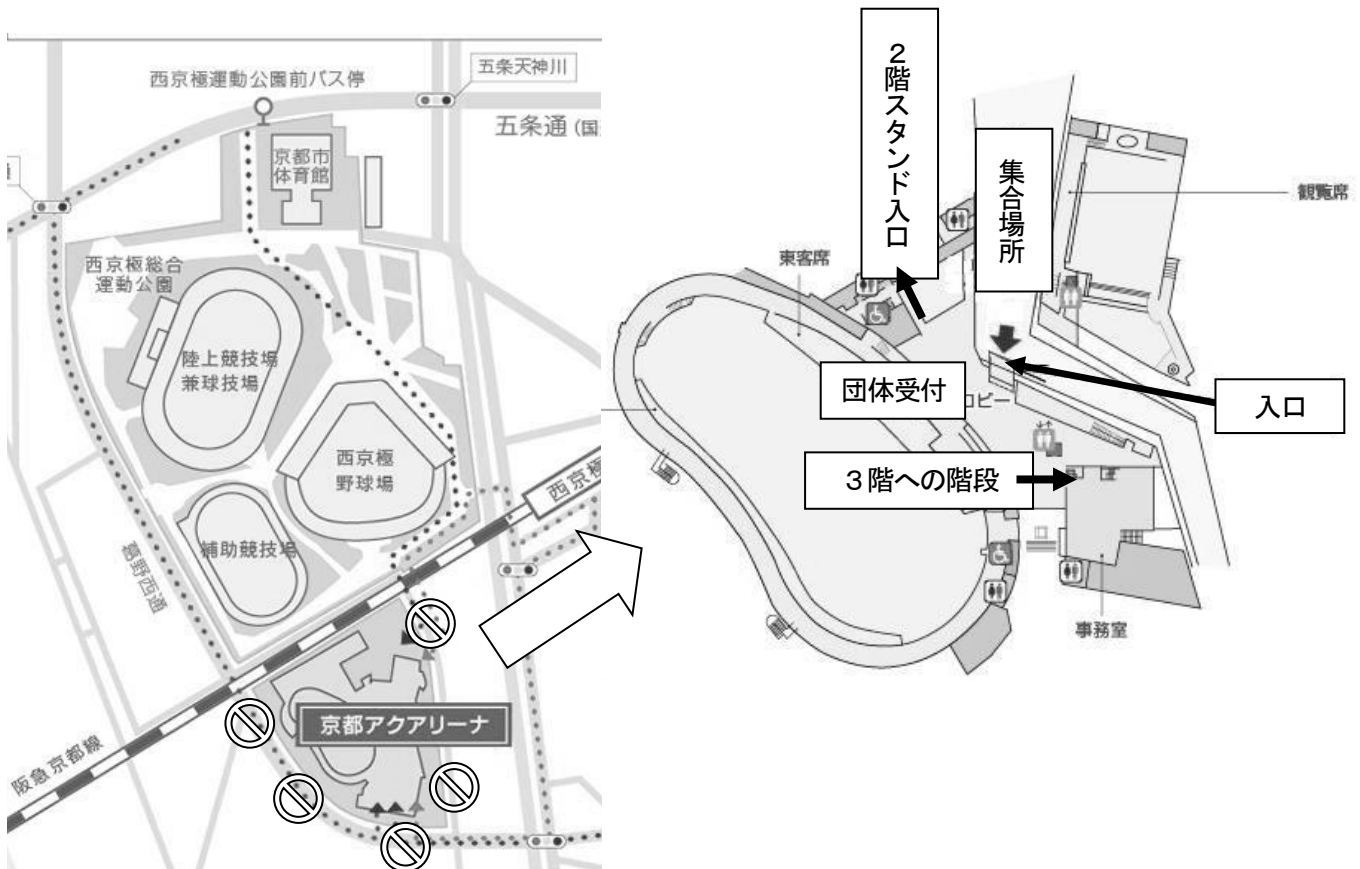
- (1) 盗難防止のための貴重品の保管については、引率者および選手の責任において管理すること。
- (2) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (3) 更衣室のロッカーは、使用禁止とする。
- (4) 忘れ物は要項記載の諸連絡のホームページの忘れ物連絡フォームより問い合わせること。京都アクアリーナ及び京都水泳協会には問い合わせはしない。また、全日程終了から1週間後に忘れ物は処分する。
- (4) 使用する水着は世界水泳連盟承認水着を着用すること。水着の重ね着および2次加工は認めない。所属チーム名の大きさは50cm<sup>2</sup>、メーカーロゴは30cm<sup>2</sup>までとする。招集所で水着等のチェックを行う。
- (5) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長に許可を得ること。
- (6) カメラ・ビデオカメラ、携帯電話・スマートフォン等での撮影については、受付で撮影許可申請を行い、撮影許可証(100円)を持参したIDホルダー(受付で100円で購入可)に入れ、首からさげて撮影すること。また、

撮影許可ビブス(1000円)は所属の団体のものに限り使用可能。

- (7) 防犯の為、撮影許可証は毎日申請を行い、その日の撮影許可証を着用すること。
- (8) 撮影の際は、ADカードまたは撮影許可証、撮影許可ビブスを着用すること。またフラッシュ撮影はスタート合図と誤認するため禁止とする。
- (9) ゴミは全て持ち帰りとする。
- (10) 会場設置のコンセントの使用を禁止する。なお使用が判明した場合、該当使用機器を引き上げる。

## 5. 会場への送迎等・入場について

- (1) 駐車場については、施設一般利用の方が使用しますので、駐車場はご利用になれません。公共の交通機関でご来場下さい。
- (2) 京都アクアリーナ周辺の一般道路(図の部分)では、駐停車は禁止されています。  
ここでの大会関係者の送迎(朝・夕方)はおやめください。
- (3) 大会期間中に、路上で長時間駐停車をしないでください。  
※警察による交通取り締まりについて、本大会は一切の責任を負いません。
- (4) 大型・マイクロバスの会場への乗り入れは禁止します。  
西京極運動公園北側の五条通付近で乗降してください。
- (5) 朝、開場するまでの時間帯は外で大声を出す、走り回る等の行為はやめてください。



- (6) 集合場所では係員の指示に従い、2列に並び、2階正面入口から順番に入場してください。
- (7) 前日練習～2日目のシート等の荷物は、割当場所に譲り合ってください。
- (8) 会場に到着したら、各府県別団体受付(前日練習～2日目予選競技)をして、ADカードを受けとってください。ADカードがないと2階スタンド、1階アリーナへは入場できません。
- (9) 保護者、一般観客の入場は選手入場後になります。8時15分くらいを予定しています。2階エレベーター横の階段より3階に上がり、卓球場の横を通り、3階スタンド入口より入場してください。1階2階へは立ち入らないようにお願いします。